

街角スケッチ

あなたが写っていたらご連絡ください。
写真を差し上げます。
広報広聴課 ☎22-8112



新しく完成した中郷公民館



中郷地区の活動拠点が新しく

10月16日 中郷公民館落成式

羽織町で建設が進められていた新しい中郷公民館が完成し、落成式が行われました。正面玄関前でのテープカット後、新しいホールで行われた式典には約60人が出席。河瀬市長が「地域発展のため、新しい公民館を大いに活用してほしい」とあいさつし、完成を祝いました。

新公民館は鉄筋コンクリート造の2階建てで、延べ1,082㎡。旧公民館の1.6倍の広さになりました。天窗を設けて明るい自然光が入っているほか、会議室や調理実習室、打ち合わせなどで自由に使えるオープンスペースなどを備えています。また、玄関ホールには、敷地内で出土した大町田遺跡（古墳時代初期）の土器なども展示されています。



1



2



3

- ① 広さが以前の2倍になったホールで行われた落成式
- ② 大町田遺跡に関する展示
- ③ 1階に設けられたオープンスペース

すぐに完売となった敦賀ふぐ鍋



ちくわ作りを体験中



たくさんの来場者で賑わったきらめきみなと館



食べて買って楽しんで!

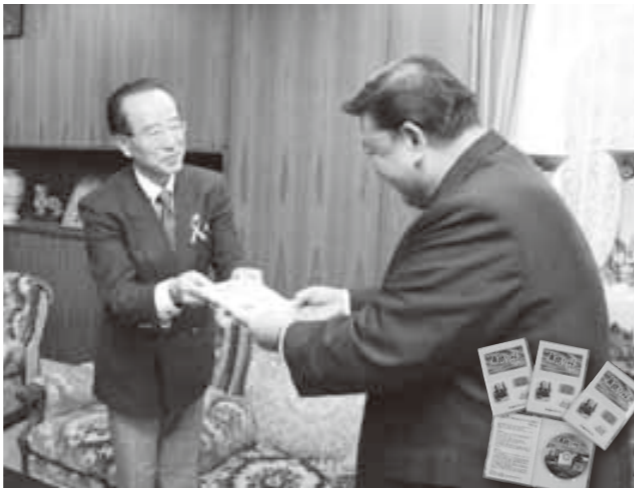
10月23・24日 つるが観光物産フェア2010

つるが観光物産フェア2010が、今年も2日間にわたり、きらめきみなと館とその周辺および金ヶ崎緑地で行われました。敦賀市内はもちろん、全国各地のさまざまな特産品が所狭しと並んだほか、恒例の鮮魚セリ市など多彩な催しが行われました。100円で食べられる敦賀ふぐ鍋や若狹牛のしゃぶしゃぶには長い行列ができ、すぐに売り切れてしまうほど。全国有名店の屋台も大人気で、おいしい食事買い物、イベントなどを楽しむ来場者で会場は終日賑わいました。

境内に並んだ菊を眺める来場者



人道の港のDVDを受け取る市長



優雅な舞を披露する白拍子



童子役を務めた伝心くん

祭壇に玉ぐしを奉納



華やかに薫る秋の風物詩

10月30日 菊花大会&ガーデニングフェア

毎年恒例の「菊花大会&ガーデニングフェア」が、西福寺の境内で開催されました。敦賀菊友会の会員が丹精を込めて育てた3本立や7本立、福助など約150作品を展示。来場者は、育て方や注意点などを出展者に尋ねながら、色とりどりに並んだ菊を眺めていました。また、ガーデニングフェアでは、ガーデニング用の花やグッズの展示・販売なども行われました。



人道の歴史を子どもたちに

10月27日 「人道の港」DVD 寄贈

平成18年に福井テレビが制作したドキュメンタリー番組「扉開きのち〜敦賀に降り立ったユダヤ人の軌跡〜」のDVDが、福井テレビより寄贈されました。これは、敦賀港が人道の港と呼ばれる由縁であるユダヤ人難民の受け入れについて、実際に上陸した人物のインタビュー映像や敦賀での出来事などを紹介した番組です。寄贈されたDVDは、市内の小学校の教材として活用していく予定です。



南北朝の「船遊び」優雅に

10月20日 御船遊管絃祭

おみなとびかんげんさい
御船遊管絃祭が、金ヶ崎緑地の海上などで行われました。これは、南北朝時代に尊良親王・恒良親王が管絃の船を海に浮かべて紅葉や月を眺めていたことにちなんで伝統行事。ご神体に供え物などを奉納する童子役は、浅海伝心くん（6歳）が務めました。雅楽の演奏に合わせて、烏帽子に水干姿の白拍子による舞が奉納され、見物に訪れた人たちは南北朝絵巻さながらの優雅な時間を楽しんでいました。



天狗党烈士をしのんで

10月10日 松原神社例大祭

幕末に尊皇攘夷を掲げ、敦賀で最期を遂げた水戸天狗党烈士の御霊を祭る松原神社の例大祭が、同神社で行われました。水戸天狗党は、武田耕雲斎を総大将として1864年に結成。京都へ向かう途中、敦賀で幕府軍に捕らえられ処刑されました。当日は、敦賀、水戸の両市長や、遺族ら約150人が参列。祭壇に玉ぐしを奉げた後、近くの「武田耕雲斎等の墓」を参拝し、烈士の墓前に手を合わせました。